



# 旅がテーマのデイサービス ソレイユ新聞

美味しそうな桃餅



どのくらいの大きさかな～？



ひな祭りとは？



素敵なお内裏様とお雛



焼けたかな～



かわいいでしょ～♪♪♪

## ★春一番のイベント「ひな祭り」

鼻はどこかな～？



出来上がり！



あらっハンサムじゃない！



3月1～3日までひな祭りイベントを行いました。ひな祭りは旧暦で桃の花が咲く時期であるため、「桃の節句」とも呼ばれているそうです。最初の1日目は、ひな祭りのスイーツに似合う「桃もち」を作りました。見た目は桜の葉で巻いた「桜もち」そっくりですが、ソレイユの和菓子はひと味違います！実はこしあんの中に刻んだ青梅を入れて甘さの中に青春の酸っぱさが混ざっているのです。趣向を凝らしたお味に皆様喜んでくださいました。

2、3日目は、ひな祭りの由来の説明やそれに因んだクイズ、そしてひな祭り版「福笑い大会」を開催しました。皆様それぞれの美男美女のお内裏様とお雛様が完成し、出来上がりに大爆笑でした。レクリエーションの時間に、利用者様に協力して作って頂いた「ひな人形うちわ」を全員にプレゼントしました。かわいい出来栄えに皆様顔がほころんでいました。

寒さの中に春の軟らかい日差しが降り注ぐ、そんな穏やかで明るい雰囲気イベントでした。

それ～!

## ☆日替わりレクリエーション! あれこれ～☆



【力を合わせて1, 2, 3!】二人一組で行います。手ぬぐいを両側から引っ張り、そこにお手玉を置いてタイミングを合わせて遠くに飛ばすゲームです。息が合わないとお手玉が真下に落ちて撃沈してしまいます。お互いに自然に声を掛け合いながら一生懸命飛ばしていました。遠くに飛んだ時は笑顔に溢れていました。

【お手玉すべりゲーム】お手玉をテーブルの上でどれだけ遠くに滑らせられるかを競います。遠ければ遠いほど得点が高く、皆さん「初めてやるから～」と控えめながらお上手に遠くに滑らせていました。滑らせすぎてテーブルを飛び越えて落ちてしまったりもして力の加減を考えながら遊ぶゲームです。

イチ、ニのサァ～ン!



## ☆ソレイユ絶品メニュー —あれこれ☆

ソレイユのメニューは、井の日、鍋の日、洋食の日、肉の日、中華の日、味ご飯の日などバラエティ豊かです! おでんや牛丼など、出汁と下ごしらえが違います。また、皆様に喜んでいただけるように毎月新メニューを考えています。彩りも皆様の目を楽しませてくれます。これからも「うまい! うますぎる!」と言って頂けるようなお食事を提供していきたいと思えます。

頑張れ! 頑張れ!



【どんぶらこどんぶらこゲーム】ボールが入った宝の箱を自分のところまで落とさずに引き寄せるゲームです。引き寄せる間に山あり谷ありと人生にもあるような障害物を潜り抜けながら宝の山をこぼさずに持ってきます。慎重に引き寄せる方もいれば、勢いをつけて果敢に挑戦したりと見ている方も楽しめました。

## ロールキャベツもサイコ



## ☆素敵なお花! ☆

ご利用者様のお一人がご自宅のお庭に咲いている桜やツツジなど持ってきてくださって春を届けてくれます。フロアに居ながら季節を楽しむことが出来、華やかな雰囲気を感じさせてくれます。

ピース!



編集後記 (高野)

今年の冬もいつこの寒さが和らぐのだろうと思っていたら、暑さ寒さも彼岸までというようにお彼岸辺りから暖かくなりましたね。暖かくなると花粉も気になります。桜の開花が気になりました。この新聞がお手元に届く頃には淡く桃色に溢れちようど満開になっていることでしょうか。今頃、「花見」を楽しんでいることでしょうか?

花見の思い出は、正直なところ花より団子と言いたいところですが、私は「熊谷の桜堤」を思い出します。桜と菜の花のコラボレーションはもちろんの事ですが、土手沿いを歩いていると手に取れそうなほどに近い土手の下からぐんぐん伸びる桜に迫力を感じました。

花見の由来を調べてみたところ、諸説あるようですが、桜の木の下で花見をするというのは『山から下りて来た神に対するお祝い』だったそうです。そして花見は奈良時代から始まっていたそうで、古代では呪術的要素が強い桜の木の下での宴が、奈良時代には花を楽しむための行事と変化したそうです。

川越にも喜多院、中院、水上公園、新河岸川沿いなどお花見スポットがたくさんあります。桜が終わっても、これからの季節はツツジやアジサイなどまだまだ楽しめるお花がたくさんあります。送迎中に、花を眺めて心を豊かにしていきたいものですね。

